

市民の公益的な活動への具体的な支援について
(答申)

令和6年6月
富谷市協働のまちづくり推進審議会

目 次

1. はじめに.....	P 2
2. 市民の公益的な活動への具体的な支援について	P 3
3. 参考資料.....	P 5
(1)審議会等開催経過	
(2)富谷市協働のまちづくり推進審議会 委員名簿	

1. はじめに

富谷市は総合計画において、まちづくりの将来像として「住みたくなるまち日本一」を掲げ、その中で、「市民の思いを協働でつくるまち」を基本方針の一つとしています。まちの魅力と持続可能性を高めつつ、少子高齢化などの社会情勢の変化や、災害発生時などの突発的な事態に柔軟に対応していく上で、市民の知恵と力が活かされた公益的な活動が果たす役割は、大変重要なものとなっております。

令和3年3月に策定された「わくわく つながる わたしたちのまちづくり – 富谷の協働ガイドライン –」の中では、こうしたまちづくりに関わるすべての方々がともに取り組むために、考え方や方向性を共有することを目的とした指針が示されています。

その後、市が協働のまちづくりを推進する中で、公益的な活動への支援について諮問がなされ、令和4年6月に、市民が活動しやすい支援について、総合計画、協働ガイドラインを踏まえ、本審議会から提言を行いました。

そして、令和5年度には、市民の公益的な活動への具体的な支援について市から諮問がなされ、市民活動交流会やとみやわくわくミーティングにおいて参加者から出された意見も踏まえながら、本審議会において審議を重ね、このたび、答申としてまとめました。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、市民の公益的な活動が大きく制約された時期もありましたが、現在は日常に戻り、さらなる広がりを見せてきているところです。この答申は、富谷の協働ガイドラインで示す「わくわく つながる わたしたちのまちづくり」となるよう、多様な主体がそれぞれに、そして協働して取り組める支援としてまとめております。市民が住み続けたいと思えるまちとなるよう、富谷市の市民協働のまちづくりを共に進めてまいりましょう。

2. 市民の公益的な活動への具体的な支援について

わくわく つながる わたしたちのまちづくり

～市民の公益的な活動における富谷市らしい取り組み「輪づくり」のために～

市民の公益的な活動（公共の利益につながる活動）は、市民の主体的な参加に支えられています。自分たちが住んで良かった、そしてこれからも住み続けたいと思えるまち、一人一人がふるさと思えるようなわがまちを自分たちの手で創っていくことを意識しながら、市民による市民のための活動に、市民が主体的に関わることが重要であり、それを実現していくための取り組みを以下に示しました。

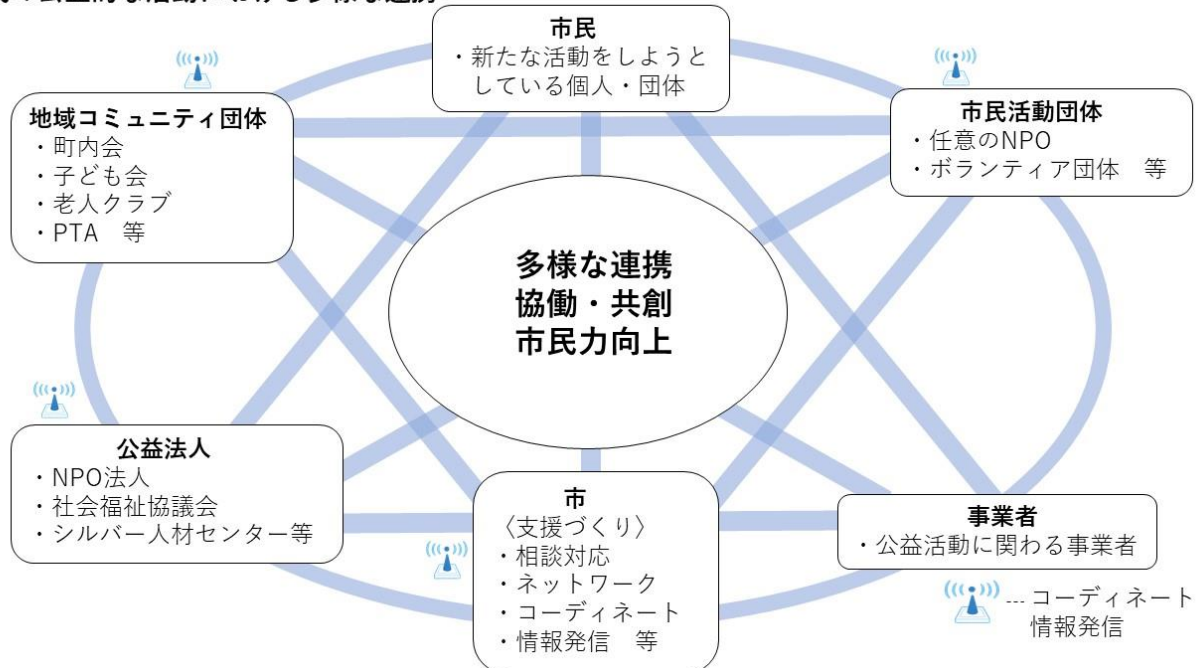
以下の取り組みは、多様な主体（市民、市、市民活動団体や公益法人など）がそれぞれにできることをコラボレーションさせて、市民協働で創造していくものです。

～気軽にいろいろな情報に触れ、さまざまな選択肢を持てるように～

～これから地域活動を始めたい人の最初の一步を踏み出しやすくするために～

～そしてそこから先も楽しくつながり、自立して活動を続けていけるようにするために～

市民の公益的な活動における多様な連携



【協働のイメージ】

【整備の実現を目指すこと】

- 地域のために活動している個人・団体の把握・登録・ネットワーク化
- 活動の様子や活動している人の声、活動に役立つ情報の発信
- 施設の活用や設備等の利用ガイドの作成、気軽に参加できる機会の創出

輪づくりのために市民が取り組めること

- ・誰もが住みたくなる、そして将来にわたって住み続けたくなるまちづくりのために、地域をさらに良くしたい人、知識や経験を活かしサポートしたい人、些細な事でも地域づくりの一步となる活動をしたい人など、世代や立場を超えた多様な人々がそれぞれに、又は互いに力を合わせる事(市民力向上)
- ・活動内容紹介や入会募集案内など、ちらし、ホームページ、SNS、口コミ等を用いての広い情報発信

輪づくりのために市が取り組むこと

- ・市民協働課や社会福祉協議会等、多様な主体において既に整備している登録内容のデータベース化及びネットワーク化
- ・活動している個人・団体の活動内容についての情報収集、把握、登録
- ・活動している個人・団体についての紙媒体、電子媒体等による情報発信
- ・活動しようとしている人、すでに活動をしている人・団体等の相談窓口の運営やコーディネート
- ・活動にあたり有益な講座やイベントの開催、楽しくつながり広がる輪づくりのための交流会や対話の機会など気軽に参加できる機会の創出
- ・身近な施設を有効活用する為に必要な環境の整備、公民館の（仮称）市民センター化（※）
- ・活動に便利な設備(情報コーナー、パンフレットラック等)の設置・利用ガイドの整備
- ・活動の活性化、充実化を促す助成金や活動支援制度の情報把握・提供
- ・市役所全体における協働意識の向上と連携の強化

輪づくりのために多様な主体が協働して取り組めること

- ・世代や立場、分野や地域を超えた多様な人々によるゆるやかで創造的なつながりの創出、交流の促進
- ・情報の共有及び多層的なコーディネートの強化
- ・互いが関わり合いたいと思えるような市民活動推進及び多様な市民活動を尊重する雰囲気づくり

※（仮称）市民センター化とは…主体的なまちづくり活動を育み、多様な主体による輪づくりを広げるため、これまでの公民館利用団体等に配慮し、合せて利用のルールを定めながら、地域に身近にある公民館を利用できるようにしていく整備。

3. 参考資料

(1) 審議会等開催経過

年 月 日	内 容
令和 5 年 6 月 26 日	第 1 回富谷市協働のまちづくり推進審議会 諮問（公益的な活動への具体的な支援について）
令和 5 年 7 月 28 日	第 1 回とみやわくわくミーティング テーマ:市民活動について
令和 5 年 8 月 30 日	市民活動交流会（テーマ:市民協働のまちづくりについて）
令和 5 年 8 月 31 日	第 2 回富谷市協働のまちづくり推進審議会
令和 5 年 10 月 30 日	第 3 回富谷市協働のまちづくり推進審議会
令和 5 年 11 月 29 日	第 2 回とみやわくわくミーティング テーマ:市民活動について
令和 5 年 12 月 18 日	第 4 回富谷市協働のまちづくり推進審議会
令和 5 年 12 月 20 日	市民活動交流会（テーマ:市民協働のまちづくりについて）
令和 6 年 2 月 8 日	第 5 回富谷市協働のまちづくり推進審議会
令和 6 年 5 月 30 日	第 6 回富谷市協働のまちづくり推進審議会
令和 6 年 6 月 25 日	第 7 回富谷市協働のまちづくり推進審議会 答申（市民の公益的な活動への具体的な支援について）

(2)富谷市協働のまちづくり推進審議会 委員名簿

任期：令和5年6月26日～令和7年6月25日

No.	委員構成区分		氏名	所属等 (令和5年6月時点)	備考
1	協働のまちづくりに関し識見を有する者	学識経験者	佐々木 秀之	宮城大学 事業構想学群 准教授	会長
2		関係機関・団体関係者	佐藤 怜美	社会福祉法人 富谷市社会福祉協議会 ボランティアコーディネーター	
3		関係機関・団体関係者	日諸 喜代子	公益社団法人 富谷市シルバー人材センター 副参事	
4		関係機関・団体関係者	佐伯 江美子	富谷市PTA連合会 副会長	
5		公益活動団体関係者	平岡 政子	明石台第二町内会 会長	会長職務 代理者
6			佐藤 政悦	二ノ関町内会 会長	
7			村上 幸枝	特定非営利活動法人 SCR 代表	
8			増田 恵美子	Narita マルシェ 代表	
9	と市長 めぐる 必要	公募市民	北野澤 泰		
10		公募市民	曽根 亜魅		